

令和6年12月23日
輪島市三井町洲衛10部11番1
一般社団法人能登官民連携復興センター
TEL: 0768-23-4681

一般社団法人RCFにおける休眠預金事業の募集について

一般社団法人RCFは、一般社団法人能登官民連携復興センターと連携し、令和6年能登半島地震により被災を受けた能登6市町（七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町）に活動拠点を有する復興支援に取り組む団体を対象に、下記の通り、休眠預金を活用した助成事業を実施します。

復興まちづくりの推進や、被災事業者の生業再建への支援など、継続的な能登の復興支援に係る取り組みを後押ししていきます。

記

- 1 公募期間
令和6年12月23日（月）～ 令和7年2月21日（金）12時
- 2 公募事業
復興まちづくり支援事業、生業復興支援事業
（具体の事業イメージは別紙参照）
- 3 採択予定団体数
10団体程度
- 4 1団体あたりの助成額
申請上限1,500万円まで
- 5 選定方法
令和7年3月中旬に開催予定の審査会において選定
- 6 公募要領
以下の一般社団法人RCFのホームページからダウンロードしてください
<https://rcf311.com/2024/12/23/kyumin-noto24/>
- 7 事業内容に関するお問い合わせ先
一般社団法人RCF 休眠預金等活用事業 2024年度緊急枠事務局
住所：東京都港区南青山3-8-40 青山センタービル 2F-12
電話：03-6265-0164
メール：rcf_kyumin24_noto@rcf.co.jp

【参考】休眠預金活用事業とは

休眠預金等とは、10年以上、入出金等の取引がない預金等のことで、各金融機関から預金保険機構に移管された後、毎年度必要な額が指定活用団体（一般財団法人日本民間公益活動連携機構（JANPIA））に交付されます。

JANPIAに交付された休眠預金等は、行政では対応することが難しい社会課題を解決するために、民間の団体が行う活動に活用されます。一般社団法人RCFは、2024年度緊急枠の資金分配団体として採択され、本助成事業を行います（2023年度も実施）。

【公募事業の具体のイメージ】

1. 復興まちづくり支援事業

<課題>

被災住民の細かな意見集約を踏まえた住民主体の復興まちづくりを検討・推進していくことが求められる

<事業例>

地域ごとに、復興まちづくりに対する被災住民の一人ひとりの声を拾う意見交換の場づくりや、自主的な住民組織の組成を目指すプログラム等の企画・実施

2. 生業復興支援事業

<課題>

仕事の見通しがないことに起因する現役世代の人口流出を和らげるため、被災事業者再建と被災者の生活再建のためにも、震災後の能登に対応した新しい生業への支援や事業者間の連携への取り組みが急務

<事業例>

- ・ 復旧以外の新しい取組み（販路開拓、商品開発、新しい業態への進出等）に向けた計画策定支援
- ・ 地域の農業、漁業、飲食業等、地域内の事業者連携による、商品開発、販路開拓等の支援
- ・ 若手人材が地域に残り続ける・戻りたくなる機会形成構築

●その他、募集の詳細については、以下をご確認ください。

<https://rcf311.com/2024/12/23/kyumin-noto24/>